



4/中～

例年に比べにぎわい少なく
桜だより



▲延徳たんぼから(4/15)

4月中旬から下旬にかけて、市内の各所で桜が見頃を迎えました。新型コロナウイルスの感染拡大を受け各種イベントが中止となった中、東山公園には例年のようなにぎわいはなく、閑散とした雰囲気でした。桜を一目見ようと訪れた市民の多くはマスクを着け、短い時間で立ち去っていく様子が見受けられました。



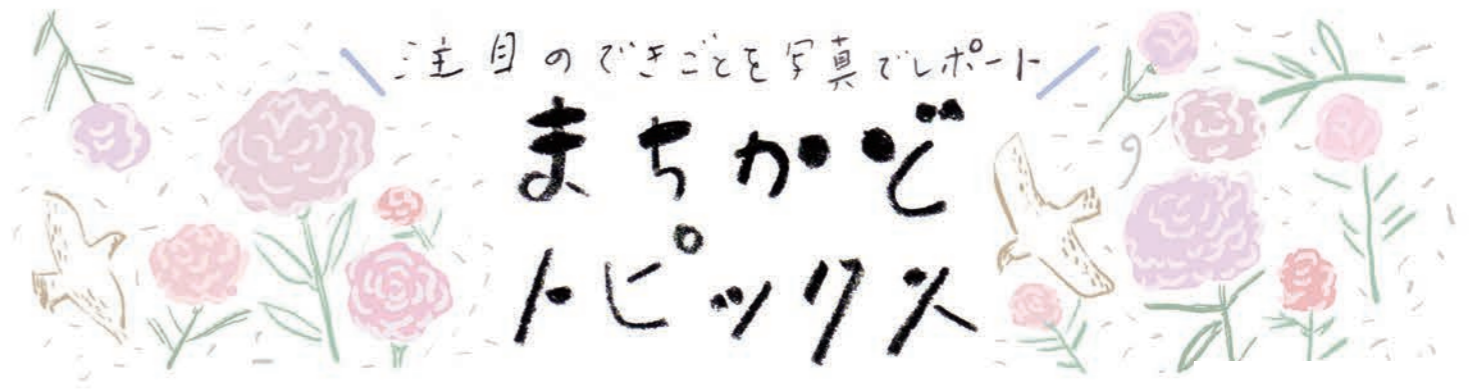
▲東山公園(4/16)



▲高梨館跡公園(4/7)



▲市立図書館(4/15)



注目のできごとを写真でレポート

まちかど トピックス

4/7

広く 高く 豊かに

高社小学校 開校式・入学式



1 入学式に先立ち催された開校式。小嶋教育長から山崎校長に校旗が手渡されました。2 新1年生は教室や廊下など学校の様子を珍しそうに眺めていました。3 開校式は新型コロナウイルス感染防止のため、密集を避け、4年生以上のみの出席となりました。4 入学式の様子は動画で在校生の教室に中継されました。5 保護者が見守る中、恥ずかしく入場する新1年生。6 担任の先生の指揮で歌う「ドキドキン! 1年生」。7 好天にも恵まれ、入学式の立って看板の前では記念撮影をする家族の姿が見られました。8 児童が中心になって作詞した新しい校歌を歌い、開校を祝いました。



4/4
～10

春の火災予防運動

防火意識を高めよう
中野市消防団は「春の火災予防運動」を実施し、4日には火災予防パレードを行って市内に火の用心を呼びかけました。4月から団長に就任した小菅和重団長は出発式で、「春は火災が発生しやすい季節。市民の皆さんに防火意識を高めていただくようにしましょう」と団員に向けて呼びかけました。



4/13

中野市政策研究所

魅力あるまちを目指して
市政に関する総合的な調査研究を行う自治体シンクタンク「中野市政策研究所」。設置から4年目となる今年度は、3人の新任を含む6人の職員が研究のスタートを切りました。新たに研究員となった職員は「少数精鋭で地方創生という課題に取り組みたい。今までになかった取り組みにも挑戦していければ」と抱負を語りました。

